

# 町田市内企業・事務所の 事業系ごみの減量・資源化の取り組み 優良事例集

2025年3月25日 第2号

## 1 廃棄物減量の取り組み事例

- 施設利用者にごみの持ち帰りをお願いしている。(公共施設)
- 荷崩れ防止などに使用するストレッチフィルムの厚みを薄くすることによるごみ減量の取り組み。(物流倉庫)
- ストレッチフィルムの代わりに転倒防止ベルト導入によるごみ減量の取り組み。(物流倉庫)
- 無料朝食サービスを提供しており、客室のテレビでのアンケートで朝食の有無を確認して準備量を把握することで、食品ロス削減に取り組んでいる。(宿泊施設)
- ウォーターサーバーを設置し、ペットボトル削減の取り組み。(教育施設)

## 2 適正分別と再資源化の取り組み事例

- 事業系廃棄物の適正排出についての勉強会を定期的で開催。(宿泊施設)
- 学園祭などで使用する材料は学内の集積所にある廃棄物を利用している。(教育施設)
- 分別BOXに不適正排出された現物を壁に掲示して適正排出を促している。(公共施設)
- 市の事業系廃棄物適正処理ルールブックを基に作成した分別表を掲示して適正排出を促している。(研究施設)
- 傘のしずく落とし器を導入し、傘入れ用のビニール袋削減の取り組み。(宿泊施設)

## 3 CSR(環境分野) 環境に配慮した企業の取り組み事例

- 環境教育による人材育成に取り組んでいる。(教育施設)
- ベルマーク、古切手、書き損じハガキ、ペットボトルのキャップを集めて寄付。(研究施設)
- CO2吸収率の高い広葉樹センダンを使用した家具の開発・販売。(物流倉庫)
- 建物周辺の清掃や草刈りを毎日行っている。(ビル管理)
- 環境に配慮した製品を積極的に購入するためのマニュアルを作成。(研究施設)
- デジタルサイネージを活用した家庭ごみ分別クイズによる啓発の取り組み。(ビル管理)



→【まずはこちら】事業系廃棄物適正処理  
ルールブックのHP

【お問合せ先】

町田市環境資源部環境政策課3R推進係

担当：吾妻・川上・三澤

電話：042-797-0530

優良事例は、HPで随時更新いたします。